



2025~2026 ライオンズクラブ国際協会 336-C地区 2R・1Z

# 尾道ライオンズクラブ会報

「愛 -さりげなく あざやかに- We Serve!」

2026年6月号

No.605

2025-2026年度尾道ライオンズクラブ会長退任挨拶

## スローガン

「愛 -さりげなく あざやかに- We Serve!」

第68代会長 平 裕一



一年を振り返り、まずは全会員の皆さま、そして地域の皆さまのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。本年度はスローガン「愛 -さりげなく あざやかに- We Serve!」のもと、ライオンズの原点である無償の奉仕、すなわち見返りを求めず相手のために尽くす「愛」の実践を活動の軸として歩んでまいりました。

年当初に掲げた活動指針「MISSION70」は、来る70周年を見据え、歴史と伝統を大切にしながらも、変革すべき点には果敢に向き合う決意の表れでありました。この一年、その理念は着実に各委員会活動へと浸透し、具体的な成果として結実したものと実感しております。

会員増強においては、奉仕の志を共有する仲間との出会いを広げるべく積極的な働きかけを行い、確かな手応えを得ることができました。また、地域に真に必要とされる奉仕活動の推進においては、市民の声に耳を傾けながら新たな事業も展開し、尾道ライオンズクラブの存在意義を改めて地域に示す機会となりました。

さらに、例会運営の充実にも力を注ぎ、公開例会の開催、講演や交流の機会を通じて会員相互の理解と絆を深めることができたことは、クラブの活力向上に大きく寄与したものと考えております。加えて、持続可能なクラブ運営に向けた議論も重ね、次代へとつながる基盤づくりに一歩踏み出すことができました。

世界情勢が複雑さを増す今だからこそ、「愛・道徳・思いやり」という普遍の価値の重要性を改めて認識する一年でもありました。小さな行動の積み重ねではありますが、その一つひとつが確実に地域に温もりを届けていると信じております。

結びに、本年度の活動が無事に締めくくられますことは、ひとえに会員皆さまのご尽力の賜物であります。今後もこの歩みを止めることなく、尾道ライオンズクラブがより一層地域に愛され、必要とされる存在であり続けることを心より願い、一年の総括とさせていただきます。

ありがとうございました。

## 今年度1年を振り返って

第一副会長 河井 茂

平会長のもとで、新たなブラッシュアップ事業の活動も含め、多くの学びや経験をさせていただきました。また、運営各委員長をはじめ委員会メンバーの皆様には大変お世話になり感謝申し上げます。第一副会長としてお力添えができたかは、課題も残りました。

MISSION70実践委員会では15名新会員拡大に向け、特別委員会メンバーを中心に会員皆様のお力添えをいただき取り組んでまいりましたが、結果として現在、目標達成には

厳しい状況ですが、実践を重ねてきた過程は決して無駄ではなく、確かな一歩であったと感じております。この経験を糧に挑戦を重ね、平会長からいただいた「愛」を胸に刻み、

2026年7月より第69代会長として、尾道ライオンズクラブのさらなる発展に尽力してまいります。1年間皆様のご協力ご支援に感謝申し上げます。



## 第二副会長を終えて

第二副会長 大高 賢也

尾道ライオンズクラブ2025～2026年度 第二副会長として一年を振り返り、平会長のスローガン「愛 一さりげなく あざやかに― We Serve!」のもと素晴らしい各事業委員長、クラブメンバーの皆さまのおかげで例会や各種アクティビティを通じて、多くの学びと貴重な経験を得ることができました。とりわけ、地域社会への奉仕活動において、会員の皆様と力を合わせて取り組めたことは、私にとって大きな誇りであり、忘れ得ぬ思い出となっております。又、在任中は、会員の皆様の温かいご支援とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

引き続きクラブの発展と地域社会への貢献に努めていくことを誓い、退任の挨拶とさせていただきます。一年間ありがとうございました。



## 幹事として支えた一年に感謝を込めて

幹事 鍛冶川立章

本年度、幹事として一年間活動するにあたり、会員の皆さまにはクラブ運営や事業の調整など、さまざまな場面で温かいご支援とご協力を賜りました。平会長のリーダーシップのもと、その思いを形にするべく日々の運営を支える立場としての務めを果たすことができましたのも、皆さまのお力添えのおかげです。

例会や行事のたびに寄せられたお声かけに励まされ、一年間の職務を無事に終えることができましたこと、心より感謝申し上げます。これからも奉仕の精神を大切に、皆さまと共にクラブの発展に微力ながら尽力してまいります。



## 平会長の下で

会計 御藤 良基

今期は、平会長の下で若手会員の活躍が目覚ましく、新規事業が数多く実施されました。

例えば、フードバンク、広島東洋カープ選手による野球教室、高等学校合同演奏会時のイベント事業などです。それぞれ大きな成果をあげましたが、経費の一部を事業予備費から使わせていただきました。本来は、新規事業も事前に予算立てをして行うべきものです。7月に新体制がスタートしてから、各委員長は本気で考えだすので、止むを得ないかもしれませんが、この点は改善すべきでしょう。

幸い今期は、テール・ツイスター高橋大蔵氏の頑張りで、ドネーションは、目標額を大きく超え、順調に数字を伸ばしました。また、故藤原寿雄様、故片岡文彰様のご遺族からご寄付も頂きました。今後のクラブ活動の貴重な資金として活用していただければと思います。

最後に、今期ご協力いただきました皆様に感謝いたします。



## テーマーとして歩んだ充実の一年

ライオン・テーマー 大本 誠

今年度、ライオン・テーマーという大切な役割を担わせていただきました。例会のたびに会員の皆さまと向き合い、場の秩序と活気を保つことの責任の重さを改めて実感した一年でした。

微力ながら例会運営の一端を担うなかで、先輩会員の皆さまから多くのことを学ばせていただきました。ライオンズクラブの活動が地域社会への奉仕という崇高な理念のもとに成り立っていることを、この一年でより深く理解することができたと感じております。

来年度もその精神を胸に、尾道ライオンズクラブの一員として誠実に取り組んでまいります。一年間、誠にありがとうございました。



## テール・ツイスターを振り返って

テール・ツイスター 高橋 大蔵



一年間、テール・ツイスターをさせていただきまして有難うございました。会員の皆様には大変ご協力をいただきまして感謝しております。

平会長からテール・ツイスターのご指名をいただきまして、さてどうしたものか、会員は減るかも知れないし、どうやって目標を達成しようかと考えました。会員数が減るなら一人当たりのドネーションの回数を増やしていただくしかない、と思いました。その為には皆さんの「祝い事」を調べてお伝えし、喜んでドネーションをしたくなるようにしようと思いました。

全ての人には「祝い事」ばかりでは無かったようですし、思い出したくないこともあったかもしれません。また、二代目や三代目にとりましては、創業者の様に創業記念日を気にしていない、ということも新発見でした。兎にも角にもお助けいただきまして目標を達成することが出来ました。重ねて御礼を申し上げます。有難うございました。

## 獅子の広場

### 4月7日(火) 第1623回 花見例会



会場：うるこ



左から、盛り上げてくれた「フロントライン」さん、「まつはましん」さん、「わぁ」さん

### 4月18日(土) 2R・1Zゾーン内ゴルフ大会

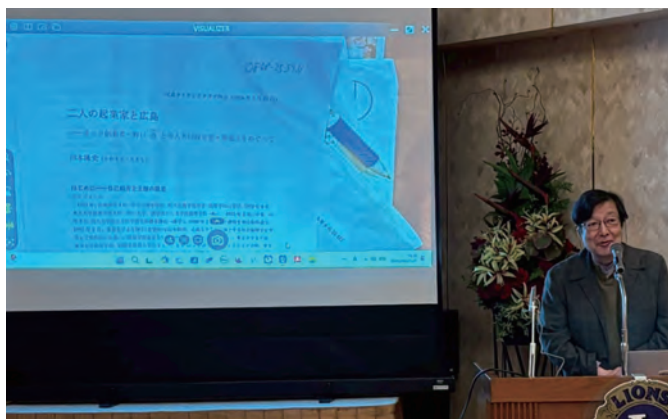


見事優勝の池田暉良さん(左)

### 4月21日(火) 第1624回 第二例会



尾道新能実行委員会 吉田様



講師：東京大学名誉教授 川本 隆史様



4月誕生の方



祝 受賞：旭日双光章・小西 郁吉 さん



5月誕生の方

## 圭ちゃんが僕に教えてくれたこと

高垣 正悟



周りの人から「圭ちゃん」の愛称で親しまれた圭ちゃんもついに逝ってしまいました。凄くお洒落で、本当は優しく、強烈に破天荒な圭ちゃんは沢山のことを僕に教えてくれました。亡くなるひと月ほど前に「動かれんようになりようるけえ、照明のスイッチを動かしてくれ」と言われて行ったら「わしが死んだら天国へ鬼を呼んでやらあ」と突然言い出しました。「天国へ行くのを決めとんじゃね」と言うと「どっちも一緒よ」と天国と地獄は一緒という教え。「照明器具にはリモコンがあるけ動かさんでえええよ」と言うと「知っとらあハハ」と楽しそうに笑いました。

自宅の部屋には大きく禁煙と貼ってあります。その前で美味しそうにたばこを吸う姿が思い出されます。「この前で吸うたら特に美味しんどハハハ」と笑い、お酒を飲みながら「酒を止めえ言われたわ」と落込み、血だらけになって寝ているので「どしたん」と言ったら「何でコケルんかのう」、僕の「飲み過ぎよう」に対しては「飲まにややつとれんわのー正ちゃん」「ええ加減には怒られるで」に対しては「ダレにい!」という自分が宇宙一の教え。

エアコンの調子が悪いということで修理に行ったとき、「最近商売はどんなにゃ」と言われたので「厳しいね」と言うと診てもないのに「すぐ新品に取替ええ」と言われました。本当は溢れるほど優しく、人一倍ひと思いなのに、少しだけ遠回りをして照れ隠しをする圭ちゃんは本物の優しさを僕に教えてくれました。

圭ちゃんが最期に救急車で運ばれた時、僕は偶然現場に居合わせました。圭ちゃんを乗せたタンカが静かだったので悪い予感がしました。起き上がって「どうしょんな」と言ってほしかった。

宇宙一破天荒で優しい圭ちゃんは、天国に鬼を呼んで美味しい酒を飲んでます。たばこを吸いながら「おい、鬼、禁煙いうて書け」と言ってます。

ひと月前から自分の死を悟っていた圭ちゃんの生き方に触れ、遅ればせながら圭ちゃんの教えは全て繋がりました。圭ちゃん、本当にありがとうございました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

## ご厚志

4月30日、故片岡文彰さんのご遺志により、ご遺族から尾道ライオンズクラブにご寄付をいただきました。平会長より、ご遺族に感謝状を贈呈いたしました。

### 【百獣の編集室から】

1年間楽しく編集させていただきましたが、今回が最終号です。細かいことを言わず任せてくれた平会長をはじめとして、「愛」をもってご協力くださった皆様に「愛」をもって御礼申し上げます。

### ■6月第二例会【1628回】最終例会

- 日時/6月16日(火) 18:30~20:30
- 場所/グリーンヒルホテル尾道
- ・会長、幹事、会計 挨拶

### ■7月第一例会【1629回】初例会

- 日時/7月7日(火) 12:15~13:30
- 場所/尾道国際ホテル
- ・会長、副会長、幹事、会計、テーマー、テール挨拶
- ・前年度役員表彰・前年度例会皆出席発表
- ・2026年度例会年次計画(案)発表